



ものごとは、心で見なければよく見えない。一番大切なことは、目にみえない……

人と人が生きていくことについての豊かな示唆に満ちた

大人のファンタジー

「Le petit prince 星の王子さま」の世界をご一緒に楽しみませんか？

皆さまのご参加をお待ちいたしております。お申込みは、

パリクラブ

[bonjour@parisclub.gr.jp](mailto:bonjour@parisclub.gr.jp)

または

080-5034-0108 小幡君枝 まで

(HP <http://npkimie.justhpbs.jp/>)

npkimie シャンソン で検索可

主催/ 日仏経済交流会パリクラブ

共催/ 日仏会館

日仏会館

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿

3-9-25 tel: 03-5424-1141

(恵比寿駅より徒歩10分)



## サンテグジュペリ没後70周年記念 「星の王子さま」シンポジウムへのお誘い

日時 / 7月19日(土) 午後3時開場 3時半～6時半

会場 / 日仏会館 (最寄駅 JR恵比寿駅 徒歩10分、地図参照)

入場料 / 3千円 (当日会場で)

概要

### ① 「星の王子さま」スペシャルコンサート (3時半～4時20分)

Voc. 小幡君枝 Piano 小泉たかし

#### ★Le petit prince est revenu (星の王子さまが帰ってきた)

第2次大戦中、偵察飛行に出たまま消息を絶ったサンテグジュペリに「早く地上に帰って来い」と呼びかけるジルベール・ベコーの心のシャンソン

#### ★サンテグジュペリの肉声と彼の歌うシャンソンのご紹介

#### ★L'important, c'est la rose (大切なもの、それはバラ 邦題「バラはあこがれ」)

人は皆、心の中に大切なものをもっています、それが「バラ」  
「星の王子さま」の大ファンだったベコーの大ヒット曲

#### ★La chanson des blés d'or (金色の麦の穂の歌)

本の中で、キツネは星の王子さまに言います。「友達になれば、金色に輝く麦の穂を見ただけで金髪の君のことを思い出すようになるんだよ」と。Le petit princeのエッセンスとも言うべき言葉、「金色の麦、星、バラ」などがちりばめられている19世紀後半の古い恋のシャンソンです。

#### ★La dernière rose de l'été (夏の名残のバラ 邦題 / 庭の千草)

#### ★「星の王子の・・・」

「Le petit prince」の初代の翻訳者、内藤濯氏が「星の王子さま」に寄せて詠んだ和歌に、皇太子妃殿下時代の、美智子皇后さまが曲を付けられたシンプルで美しい日本語の歌曲。

### ② 朗読ステージ 16時30分～(15分)

”Le Petit Prince” ジェラルール・フィリップ(CD)

・「星の王子さま」(内藤濯翻訳による日本語)

神尾みず(ナレーター)

### ③ シンポジウム 16時45分～(90分)

<パネリスト>

・鳥取絹子(「サン=テグジュペリ 伝説の愛」-岩波書店の翻訳者)

・三野博司(「星の王子さま」事典-大修館書店の著者、奈良女子大学教授)

・田村セツコ(「プリンセスの物語」-ナツメ社の挿絵画家、イラストレーター)

・Muriel Jolivet(上智大学・外国語学部フランス語学科教授)

<司会>

・平尾行隆(共著「星の王子さまとサン=テグジュペリ」-河出書房新社、パリクラブ理事)



懇親会・ワイン・パーティー(18時半～19時半)2Fギャラリー

(別途 3000円がかかります)